

数 学

1		点
[問1]	$-\frac{1}{3}$	5
[問2]	$\frac{3 \pm \sqrt{41}}{8}$	5
[問3]	$\frac{350}{27} \text{ cm}^3$	5
[問4]	$\frac{5}{16}$	5
[問5] 解答例		5

2		点
[問1]	$a = \frac{4}{25}, b = -\frac{1}{2}$	7
[問2] 解答例	(1) 【途中の式や計算など】	10

2点 A(1, 1), B(-2, 4) を通る直線  $l$  の式は  $y = -x + 2$  である。

直線 OC の式は  $y = 3x$  であるから、直線 OC と直線  $l$  との交点 P は、  
 $3x = -x + 2$  より、 $x = \frac{1}{2}$

点 P の座標は  $(\frac{1}{2}, \frac{3}{2})$  である。

辺 AB の中点を M とすると、点 M の座標は  $(-\frac{1}{2}, \frac{5}{2})$  である。

直線 BC の式は  $y = x + 6$  であり、点 M を通り、OC に平行な直線  $y = 3x + 4$  と BC との交点を N とすると、  
 $x + 6 = 3x + 4$  より、 $x = 1$

点 N の座標は (1, 7) である。

求める直線は、2点 P, N を通るから  
 $y = 11x - 4$

(答え)  $y = 11x - 4$

[問2]	(2)	$\frac{15}{2}$ 倍	8
------	-----	------------------	---

3		点
[問1]	$(\frac{180-3a}{2})$ 度	7
[問2] 解答例	(1) 【証明】	10

$\triangle ABF$  と  $\triangle EBC$  において、  
 仮定より、  
 $\angle BAF = \angle CAD \dots ①$

AD//BE より、錯角が等しいので、  
 $\angle CAD = \angle BEC \dots ②$

①, ② より  $\angle BAF = \angle BEC \dots ③$

2つの角が等しいので、  
 $\triangle ABE$  は二等辺三角形であるから、  
 $AB = EB \dots ④$

また、 $\triangle ABC$  は二等辺三角形であるから、  
 $\angle ABC = \angle ACB$

よって、  
 $\angle ABF = \angle ABC - \angle FBC = \angle ACB - \angle FBC \dots ⑤$

$\widehat{CD}$  に対する円周角は等しいので、 $\angle DBC = \angle CAD$

② より、  
 $\angle FBC = \angle DBC = \angle CAD = \angle BEC \dots ⑥$

⑤, ⑥ より、  
 $\angle ABF = \angle ACB - \angle FBC = \angle ACB - \angle BEC = \angle BEC$

よって、 $\angle ABF = \angle BEC \dots ⑦$

③, ④, ⑦ より、  
 1組の辺とその両端の角がそれぞれ等しいから、  
 $\triangle ABF \cong \triangle EBC$

[問2]	(2)	25 cm	8
------	-----	-------	---

4		点
[問1]	$x = 55$	7
[問2]	(1) $b = 7564, c = 7565$	8
[問2] 解答例	(2) 【途中の式や計算など】	10

$a^2 = (2n+1)^2 = 4n^2 + 4n + 1 = (2n^2 + 2n) + (2n^2 + 2n + 1)$

そこで、  
 $b = 2n^2 + 2n$   
 $c = 2n^2 + 2n + 1$

とおくと、  
 $c + b = a^2$   
 $c - b = 1$

したがって、  
 $c^2 - b^2 = (c+b)(c-b) = a^2 \times 1 = a^2$

ゆえに、  
 $a^2 + b^2 = c^2$

が成り立つ。

[問2]	(2)		
------	-----	--	--